

2017年3月21日

## TBWA\HAKUHODO 栗林和明が Advertising Age 「40 under 40」 に選出されました

米国で最も権威ある広告・マーケティング誌のひとつである Advertising Age の「40 under 40」(注目すべき 40 歳未満の 40 人)に、TBWA\HAKUHODO の「バズマシーン」こと、栗林和明が選ばれ、3月20日発行の同誌および Web サイト(adage.com)で発表されました。

Advertising Age 「40 under 40」は、メディアやマーケティング業界で活躍した 40 歳未満の候補者の中から同誌の編集者が 40 人を選ぶ企画で、現在 29 歳の栗林が、今年はアジアからただ一人選出されました。

栗林和明は、TBWA\HAKUHODO でデジタルマーケティングを専門とする部門「デジタルアーツネットワーク」に所属するプランナーで、自ら名付けた「バズマシーン」としてソーシャルメディアを中心とするマーケティングのプランニングを担当しています。モニタリングツールを駆使して、年間で 3 万本を超える動画を分析、あらゆるウェブ動画に汎用的に活用できるナレッジ「バズのツボ」を開発し、その理論を活用することで、数々のバズ動画を創出してきました。同時に、業界メディアでの執筆、カンファレンスイベント登壇、セミナー講師などを通じて独自の知見を積極的に共有しています。

### <栗林和明プロフィール>

1987 年に生まれ、2011 年に博報堂入社。2014 年より TBWA\HAKUHODO 勤務。担当作品はカンヌライオンズ Gold、Spikes Asia Grand Prix、釜山国際広告賞 (AD STARS) Grand Prix、BOVA オンライン動画コンテスト Grand Prix、メディア芸術祭審査員特別賞、ACC Gold、広告電通賞最優秀賞などを受賞。Campaign Asia-Pacific's Young Achiever of the Year 2016、日本広告業協会(JAAA)のクリエイター・オブ・ザ・イヤー2016 メダリスト。



## ■ TBWA\HAKUHODO (TBWA 博報堂) について

(<http://www.tbwahakuhodo.co.jp>)

2006年に博報堂60%、TBWAワールドワイド40%出資のジョイントベンチャーとして設立された総合広告会社です。博報堂のフィロソフィーである「生活者発想」「パートナー主義」をベースにした博報堂のクリエイティブ力や研究開発力、博報堂グループのネットワークを活用した質の高いメディアサービス、プロモーションサービスと、TBWAがグローバル市場で駆使してきた「DISRUPTION®(創造的破壊)」メソッドを中心とした独自のノウハウを融合させた、質の高いソリューションを創造しクライアントに提供することで、クライアントのビジネスの成長に貢献しています。

TBWA\HAKUHODOは、設立後10年間で急速な成長を続け、「International Agency of the Year」(『Advertising Age』2012年受賞)、「Agency Head of the Year」(『Campaign Asia-Pacific』誌 北アジア部門 2011年受賞、日本部門 2013、14、15年受賞)、「Creative Agency of the Year」(『Campaign Asia-Pacific』誌 北アジアのサブ・リージョナル部門 2010、11年、日本部門 2012、13、14、15、16年連続受賞)、「Digital Agency of the Year」(日本部門 2016年)など数々の広告賞を受賞しています。

< 本件に関する問合せ先 >

TBWA\HAKUHODO 広報：谷口奈緒子

電話：03-5446-7386 FAX：03-5446-7242

e-mail：koho@tbwahakuhodo.co.jp